# 令和7年度 第23回 行徳ライオンズクラブ少年野球大会 【大会要項】



<共 催> 行徳ライオンズクラブ

行徳少年野球連盟·葛南少年野球連盟 <後 援> 市川市少年野球連盟

# 令和7年度、第23回 行徳ライオンズクラブ少年野球大会、大会要項

## 第1条 [主 旨]

野球を通じて少年相互の親交を深めると共にフェアー精神を体得させ、次代を担う少年の健全な育成を図る。

行徳地区の少年野球を活性化させ、地域交流を深めることを目的とする。

#### 第2条 [表 彰 等]

高学年 : 優 勝 · 準優勝 · 第3位 · 第4位 低学年 : 優 勝 · 準優勝 · 第3位 · 第4位

#### 第3条 「大会開催日程]

- 開会式 / 令和7年10月12日(日)8時30分場所:妙典球場 (※雨天の場合は、塩焼小学校体育館で9時開始)
- 2. 試合日程 / 令和7年10月12日 ~ 令和7年11月2日予定
- 3. 試合球場 / 妙典球場・塩焼中央公園・えんぴつ公園・福栄スポーツ広場

#### 第4条 [出場チーム及び出場選手]

1. 行徳少年野球連盟、葛南少年野球連盟に登録されたチームであること。抽選会まで に登録されたチームであること、ならびに大会の初戦までに登録を完了した選手で ある事。

#### 第5条 [試合方式及び組み合わせ等]

1. トーナメント方式。組合せは 10 月 4 日(土) 10:00 より妙典球場にて行徳連盟会長、 葛南連盟理事長による代理抽選にて決定する。

#### 第6条 [試合回数及び試合時間等]

- 1. 試合回数は6回、または時間90分とする。(低学年は5回、時間75分) 但し、次の場合は除く。
  - a. 90 分以内に 6 回が終了し、同点の場合は第7条の特別ルールを採用する。
  - b. 3回終了時、10点差以上もしくは4回終了時、7点差以上が生じた場合は時間に 関係なくコールドゲームとする。

(低学年は、3回終了時10点以上の点差が生じた場合)

- コールドゲームは決勝戦も適用する。
- c. 90分(低学年は75分)を超えて新しいイニングに入らず、その回の得点をもって勝敗を決する。

### 第7条 [特別ルールの内容]

1. 打者は継続打順で、無死走者 1 塁・2 塁 (走者は順次前打者)にて、投球制限を遵守 の上、1 イニング行い、点数の多いチームを勝者とする。 2. 1 イニングで勝者が決定しない場合は、勝敗が決するまで継続打順にて、投球制限を遵守の上、繰り返し行う。

#### 第8条 [試合]

- 1. 1試合のタイム数の制限は下記の通りとする。
  - ※守備側の投手のところへ行く回数の制限は次の通り。
  - ①監督が行った時点で1回とする。ただし、投手交代の場合は回数に含まない。
  - ②野手(捕手含む)が行った時点で1回とする。監督が行って選手を集めると監督 回数1回、野手回数1回となる。
  - ③タイムは監督回数・野手回数共に1試合につき3回までとする。ただし、低学年 大会は1試合につき2回。
  - ④特別延長戦は、監督回数・野手回数共に1イニングにつき1回とする。
  - ⑤攻撃側のタイム中に守備側は指示を与えることが出来るが、攻撃側のタイムより 長引けは守備側も1カウントされる。
  - ※攻撃側の回数制限は次のとおりとする。
  - ①1 試合につき3回までとする。ただし、低学年大会は1試合につき2回
  - ②特別延長戦は、1イニングにつき1回とする。
  - ③守備側のタイム中に攻撃側は指示を与えることが出来るが、守備側のタイムより 長引けば攻撃側も1カウントされる。
- 2. 同一投手の球数制限は1日70球以内(特別延長を含む)とする。 なお、小学4年生以下の投手の場合は、球数制限を1日60球以内とする。 注:投手の変化球は禁止し、変化球に対してはボールを宣告する。再度繰り返した 場合は、その投手を交代させ、その試合での再登板は認めない。

#### 第9条 [審 判 員]

1. 主審は、行徳・葛南に所属する連盟審判部が実施する。 塁審については、各チームの帯同審判員が実施する。 (帯同審判は、市川市審判認定書所持を必須としないが、審判ができる方を 2 名派 遣する。)

#### 第10条 「その他]

- 1. 参加費は、各チーム 3,000 円として、開会式前に大会本部に収める。
- 2. 役員・帯同審判の各球場の集合時間は、球場により異なる為、事務局の指示に従う。
- 3. チームの第一試合の球場入りは、試合開始の1時間前とする。
- 4. 第一試合は高学年・低学年とも試合開始時間30分前までに、それ以外の試合は高学年・低学年とも三回終了時前までに集合し、チームの監督と主将、介護員は大会本部に出向き、メンバー表の提出と先攻・後攻の決定を完了させる。
- 5. 試合球は、本部にて提供するが、ロジンバックはチームにて準備すること。
- 6. 本大会要項に規定なき事項については、市川市少年野球連盟主催大会に準ずる。